

移送サービスのつどい 2019

～共にひらく未来～

2019年3月9日(土)

10:30～17:00 (受付 10:00～)

主催 東京ハンディキャブ連絡会/東京ボランティア・市民活動センター

会場 東京ボランティア・市民活動センター 会議室 (飯田橋セントラルプラザ 10階)

参加費 一般 2,000円/会員 1,500円 ※当日受付にて現金でお支払いください

「移送サービスのつどい」は、移送サービス関係者の集会の老舗である「移送サービスを考えるつどい」「移送サービス研究協議会」と続く流れを引き継ぎ、その成果を踏まえ、より多くの関係者(利用者、運転協力者、運営者など)が気軽に集える場を作ろうと2009年から新たにスタートを切りました。今回で通算31回目を数えます。タイトルに西暦を入れることで、その年々の特色を出したいという思いを込めています。

今回は、今後のタクシー車両の主役となるUDタクシーについて考えるとともに、2020年の東京オリンピック・パラリンピックへの対応を勉強したいと思います。

今年も多くの方にご参加いただきますようお願い申し上げます。

【シンポジウム】 (13:00～17:00)

UDタクシーを考える トヨタ・ジャパントクシー

UDタクシーの2車種目としてトヨタよりジャパントクシーが発売されて1年あまりが経過しています。導入台数が増えています。その一方で車いす利用者などの移動困難者からは、いろいろな評価が寄せられています。

私たち移送サービス実施団体は、UDタクシーの登場を待ち望んでおり、先に発売された日産バネットタクシーについても意見交換を行いました。今回はジャパントクシーについて、それぞれの立場で意見交換をしたいと思います。

《パネラー》

利用者として

DPI 日本会議

タクシー会社として

全国ハイヤー・タクシー連合会

運転者として

全国自動車交通労働組合連合会

製造者として

トヨタ自動車

【勉強会】(10:30~12:00)

オリンピック・パラリンピック開催時の送迎はどうなるか。

交通規制が行われると予想されるオリンピック・パラリンピック開催時に、通常の送迎（通院・通所・通勤）や、観客の送迎をする移送サービス（福祉有償運送）の車両はどのように対応すればよいか、東京都の担当者をお呼びしてお話をお伺いします。

《講師》

東京都担当者(調整中)

＜お申込先＞

東京ボランティア・市民活動センター（担当：谷口）
〒162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1
TEL：03-3235-1171 FAX：03-3235-0050

＜企画内容についての問合せ先＞

東京ハンディキャブ連絡会 TEL&FAX：03-3206-8939

＜会場案内＞

●JR 総武線「飯田橋」駅 西口より徒歩3分

…階段を下り、市ヶ谷方面へ直進、交番を右折。牛込橋を渡っている途中、右側に見える茶色のビルがセントラルプラザです。車いす等をご利用の方は、エレベーターのある東口をご利用ください。

（飯田橋駅西口は、2016年8月7日より駅舎整備のため、西口仮駅舎となります。）

●地下鉄有楽町線・南北線・東西線・大江戸線

「飯田橋」駅 B2b 出口直結



お申込先：東京ボランティア・市民活動センター（FAX：03-3235-0050）

移送サービスのつどい2019 お申込み用紙 申込締切：3月7日（木）

お名前		ご所属	
ご住所	〒 都・道・府・県		
お電話 ファックス		メール アドレス	

*東京ボランティア・市民活動センターのホームページ (<https://www.tvac.or.jp/>) から申し込み可能です。

[お申込みフォーム https://www.tvac.or.jp/2018_4.html](https://www.tvac.or.jp/2018_4.html)

*内容、講師、登壇者等は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

*ご記入いただいた個人情報は主催者が適切に管理し、市民活動に関する研修等事業のご案内に利用させていただきます。個人情報の取扱いに関する方針はホームページをご覧ください。